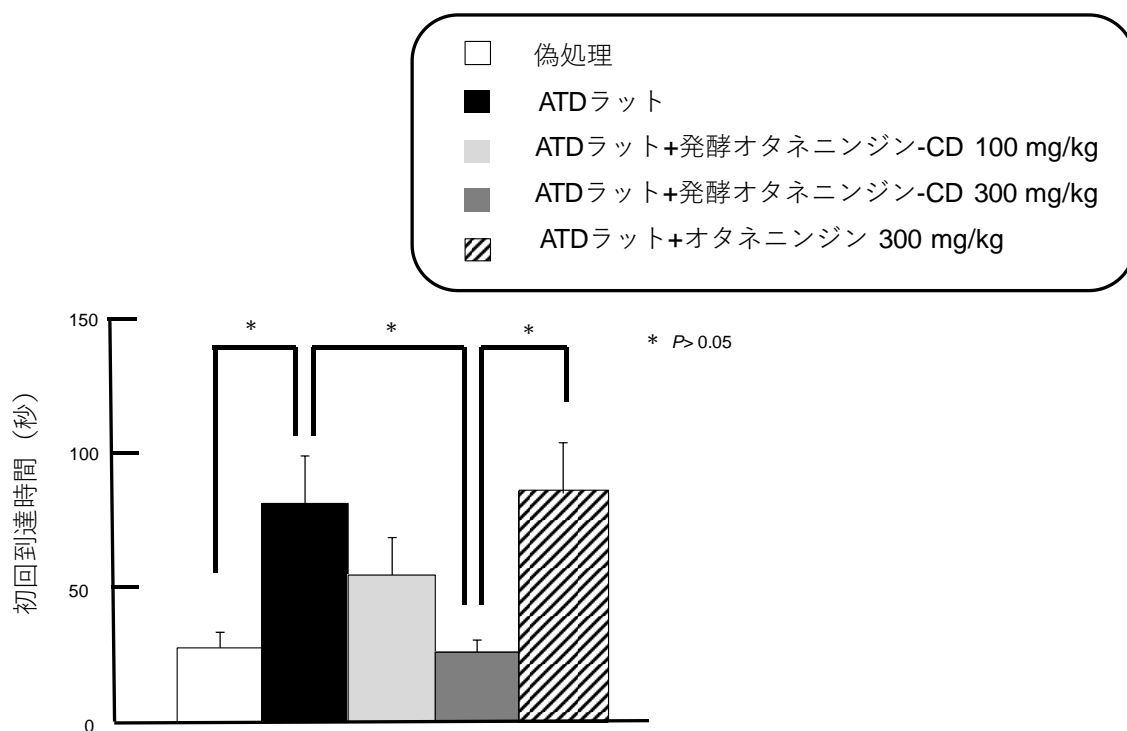




## 【学会発表内容】

一時的な全脳虚血処置とアミロイドβの脳室内投与を行ったアルツハイマー型認知症モデルラット(以下、ATDラット)に対し、「オタネニンジン」、並びに「発酵オタネニンジン-CD」を1日1回7日間投与し、水迷路課題にて記憶障害の程度を評価しました。その結果、オタネニンジンの投与ではATDラットの空間記憶障害に対して改善効果が認められなかった一方で、「発酵オタネニンジン-CD」ではプラットホームに対する初回到達時間の有意な短縮が認められ、改善効果が明らかになりました。



## 【まとめ】

今回の検討から、オタネニンジン、発酵することによって、アルツハイマー型認知症モデルにおける空間記憶障害の改善効果を示すことが明らかになりました。この効果のメカニズムとして、記憶に関わる海馬における神経細胞死を抑制する効果を確認しております。本検討より、「発酵オタネニンジン-CD」によるアルツハイマー型認知症の予防や進行抑制への貢献が期待されます。今後も、「発酵オタネニンジン-CD」の有効性を追求していく予定です。

以上

### < この件に関するお問い合わせ先 >

株式会社ナガセビューティケア 広報担当 若山  
TEL: 03-3665-3622 FAX: 03-3665-3629 E-mail: pr@nagase.co.jp  
HP アドレス <http://nbc.jp>